

第11回 川の自然と文化講演会

語り継ぐ 安曇野をめぐる水と暮らし(その2)

安曇野では、古くより犀川流域の豊かな水がもたらす恩恵を活かした人々の営みにより、自然環境と調和した独特な地域文化が醸成されてきました。私たち「川の自然と文化研究所」は、安曇野の自然と歴史文化の過去から現在を知ることから、改めて私たちの暮らしや風土の将来を考える契機となることを願い、これまで10回の講演会を開催してきました。第11回となる本講演会では、2題の講演を予定しています。

1題目は、安曇野の人々の生活に犀川の果たしてきた役割について、舟運や街道を含めた交通網の変遷に焦点をあててご講演いただきます。2題目は、河原に生息する昆虫類の特徴とともに、河川整備等に伴って河川の昆虫相がどのように移り変わってきたのかをテーマとしてご講演いただきます。



〈演題・講師〉

『犀川の舟運と街道、交通網の変遷』

小松 芳郎氏 (松本市文書館特別専門員)

『河原の昆虫たちーその保全に向けてー』

中村 寛志氏 (信州大学名誉教授)



■ 期 日 平成28年 7月16日 (土)

参加費無料
事前申し込みは不要です

■ 時 間 午後 1:30 ~ 午後 5:00 (午後 1:00 受付開始)

■ 会 場 安曇野市役所 本庁4階 大会議室

■ 主 催 NPO法人 川の自然と文化研究所

■ 後 援 安曇野市／安曇野市教育委員会／松本市／松本市教育委員会
／信州大学／安曇野環境市民ネットワーク／市民タイムス

【お問い合わせ】

NPO法人 川の自然と文化研究所 事務局 講演会担当 / 松井
TEL 0263-72-3768 メールアドレス m-info@srncf.org